



令和4年5月20日

株式会社 中国銀行

### 林野庁「森林×脱炭素チャレンジ2022」認定について

当行では、この度、林野庁が募集する「森林×脱炭素チャレンジ2022」への申請が受理され、「グリーンパートナー2022」として認定を受けましたので通知します。

本チャレンジは、カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」を目指し、林野庁が、民間企業など多様な主体による国民参加の森林づくり活動の推進を目的として実施する取組みです。

当行では平成20年より、台風23号で被害を受けた真庭市の森林の一部を「ちゅうぎんの森」と名付け、植林・伐採など整備をおこなっており、今回、「ちゅうぎんの森」の継続的な整備を通じた二酸化炭素削減の取組みが評価され、認定の対象となりました。

中国銀行グループでは、今後とも、「ちゅうぎんの森」を通じた森林整備をはじめ、カーボンニュートラル実現にむけた取組みを一層推進してまいります。

#### 1. 申請確認内容

- ・令和2年度および令和3年度の間に整備した森林によるCO<sub>2</sub>吸収量  
15 t-CO<sub>2</sub>/年間

#### 2. 認定証明等

- ・「グリーンパートナー2022」として林野庁ウェブサイトにおいて公表
- ・「グリーンパートナー2022マーク」の使用が許可



以 上

# 森林×脱炭素

## チャレンジ

### 2022

2050年カーボンニュートラルの実現に貢献する企業等が支援をして行った「伐って、使って、植える」の取組を顕彰します！

募集期間

2022.2.18 (金)

2022.4.8 (金)

## 概要

### 募集内容

令和2年及び令和3年の間に企業等が支援をして行った森林整備に関して、以下の2つの点に着目して募集します。

### 01 整備した森林のCO<sub>2</sub>吸収量

企業等が支援をして整備を行った森林が、**1年間に吸収したCO<sub>2</sub>量(※)**を確認します。

※令和3年12月27日発出の林野庁長官通知に記載された算定方法に基づき、申請者が算定します。

※各都府県で実施されている独自のCO<sub>2</sub>吸収量の認証制度等で算定された吸収量も含まれます。

### 02 森林整備の取組内容

森林整備の具体的な取組内容について、以下に示す視点に基づいて審査を行います。

- 森林の循環利用に貢献しているか
- 山村地域の振興に貢献しているか
- 森林の有する公益的機能の発揮に貢献しているか

### 応募資格

応募者は、支援をして森林整備を行った企業等です。

応募申請書が受理された応募者を、

**グリーンパートナー**として林野庁HPで紹介します！

### 顕彰内容

森林整備に係るCO<sub>2</sub>吸収量と取組内容を総合的に踏まえ、特に優れた取組をグランプリ（農林水産大臣賞）として1件選定します。

また、優秀賞（林野庁長官賞）として9件以内で選定します。

## 応募のメリット

メリット  
01

マークで自社の取組をPR!

森林整備を通じて脱炭素に貢献する証として「グリーンパートナーマーク」をPRにご使用いただけます。



※イメージ

メリット  
02

林野庁が皆さまの取組を発信!

各応募者のCO<sub>2</sub>吸収量や取組内容について、森林・林業白書や林野庁HP、BUZZ MAFF、SNS等を通じ広く発信します。



メリット  
03

林野庁内に木製銘板を掲示!

さらに、グランプリ・優秀賞の受賞者は、林野庁庁舎内に応募者名とCO<sub>2</sub>吸収量の木製銘板を設置します。

D ● 社 森林組合 XX t-CO <sub>2</sub>	C ▲ 株 山林 株式会社 XX t-CO <sub>2</sub>	B ■ グ 林業 グループ XX t-CO <sub>2</sub>	A ◆ 協 森林組合 会 XX t-CO <sub>2</sub>	2022 チャレンジ
--	---	---	--	---------------



適切に整備・保全された森林は、**SDGs**の達成に貢献します！

本顕彰事業の実施要領など詳細はこのQRコードからご覧いただけます。



<担当> 林野庁 林政部 企画課 (03-3502-8036)

# ちゅうぎんの森

2004年の台風により被害を受けた真庭市の森林（風倒木被害地）の一部を「ちゅうぎんの森」と名づけ、2008年度より植栽・下草刈り・搬出間伐・除伐・枝打ち・切捨間伐などの森林整備事業を支援しています。

- ・活動期間・・・2022年度まで
- ・活動場所・・・真庭市黒田地内、美甘地内
- ・整備面積・・・16ha
- ・整備内容・・・植栽、下刈り、間伐など

旭川上流に位置する「ちゅうぎんの森」を整備することで、二酸化炭素の吸収はもちろん、森林自身が持つ保水能力向上のための支援を続けていきます。

## 「ちゅうぎんの森」の整備の変遷



## 「ちゅうぎんSDGs宣言」における5つの重点課題

- 中国銀行グループは、「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」という長期経営計画の長期ビジョンのもと、**事業活動を通じてSDGsの達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長をしていくこと**を目指し次に掲げる地域の社会・環境課題に取り組んでいくことを宣言している。
- 次の5つの重点課題を掲げ、SDGsの17のすべての目標達成に向けて実践することとしている。

重点課題	
地域経済・社会	地域経済とコミュニティの活性化に貢献する
高齢化	高齢者の安心・安全な生活を支える
金融サービス	より良い生活をおくるための金融サービスを提供する
ダイバーシティ	ダイバーシティ・働き方改革を推進する
環境保全	持続可能な環境の保全に貢献する

- 「ちゅうぎんの森」の整備は、重点課題の「環境保全」への取組みに対応するものです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

6 安全な水とトイレを世界中に



13 気候変動に具体的な対策を



15 陸の豊かさも守ろう

